

特集

看護研究における開かれた対話の意味

看護研究における開かれた対話とは 坂下玲子

未来語りダイアログとは何か T.E. Arnkil / 訳: 那須潤子

未来語りダイアログの背景と意義 川田美和

未来語りダイアログがうみだす力—実践の試み 近澤範子

開かれた対話の重要性 竹端寛

連載

専門看護師 CNS とは何か・5 春木ひかる / 井部俊子 / 大生定義 / 村上靖彦

理論構築を学ぶ—看護現象から知を生むために・8 福田正道, 武内玲 / 坂下玲子

編集協力者

阿曾洋子 / 井上智子 / 井部俊子 / 太田喜久子 / 岡谷恵子 / 片田範子 / 金井 Pak 雅子 / 上泉和子 / 萱間真美 / 川口孝泰 / 河口てる子 / グレグ美鈴 / 黒田裕子 / 小松浩子 / 坂下玲子 / 真田弘美 / 筒井真優美 / 水流聡子 / 西村ユミ / 野嶋佐由美 / 早川和生 / 舟島なをみ / 正木治恵 / 村嶋幸代 / 森 恵美 / 安酸史子 / 山田雅子 / 山本則子

(五十音順)

編集後記

●今回のあとがきは、特集に協力いただいた先生方への感謝の言葉しかありません。査読の重要性、デリケートさ、可能性、いろいろなことを改めて身体で実感しました。萱間真美先生、グレグ美鈴先生、研究班の先生方、模擬査読用に作成された査読コメントを提供してくださった先生方、そしてグレグ先生の論文転載を快諾いただいた『日本看護学教育学会誌』編集委員会の先生方、ならびにその論文の査読プロ

セスをグレグ先生に紹介いただくことを快諾いただいた査読者の先生など…。この場を借りて、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。多くの方に協力いただいたのも、すべては、看護学の発展のためにという共通の思いに尽きるのだと思います。査読は今後も取り上げたいと思います。読者の皆様、そのときはどうかぜひ、知恵と力をお貸しください。

(小長谷)

看護研究 第 51 巻 第 1 号 (通巻 278 号) 2018 年 2 月 15 日発行 (増刊号を含め年 7 回発行)

発行: 株式会社医学書院 代表者 金原 俊 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 (03) 3817-5659 社内案内 (03) 3817-5600 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp> 『看護研究』編集室: (03) 3817-5775 電子メールアドレス kanken@igaku-shoin.co.jp 担当 / 小長谷・早田

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2018, Printed in Japan

1 部定価 1,900 円 + 税 2018 年年間購読料 (いずれも + 税, 送料弊社負担, 増刊号を含む年 7 冊): 冊子版 12,060 円 冊子 + 電子版 / 個人 15,060 円 電子版 / 個人 12,060 円 <学割年間購読料> 冊子版 9,720 円 冊子 + 電子版 / 個人 12,720 円 電子版 / 個人 9,720 円

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行なうことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。